

# 要望書

福島県県中建設事務所長

佐藤 研一 様

## 県道の整備・改良について

道路整備においては、地域の更なる発展のため、持続可能な地域づくり並びに広域連携を支える命を守る道づくりが重要です。

令和元年に発生した東日本台風の被害を踏まえ、近年激甚化・頻発化する大規模自然災害への対応を強化するため、広域防災体制の充実によるセーフコミュニティの推進を図り、水災害に対応した河川整備と連携した県道の整備・改良を実施いただくよう要望いたします。

この整備・改良は、こおりやま広域連携中枢都市圏の構成自治体である郡山市、田村市、三春町及び小野町の更なる発展と地域振興のみならず、県内の新たな産業創出を目指す「福島イノベーション・コースト構想」の発展にも寄与するものでありますことから、早期に実現いただきますようお願いいたします。

令和7年11月10日

郡山市長 椎根 健雄

田村市長 白石 高司

三春町長 坂本 浩之

小野町長 村上 昭正

## 1 福島県道 65 号 小野郡山線について

(郡山市：継続)

中田町海老根地内における、急カーブ箇所について、当該路線の再点検を行うとともに、早急な危険個所の対策を要望いたします。

## 2 福島県道 65 号 小野郡山線の安全対策及び急カーブ改良について

(小野町：継続)

小野町大字浮金字上合内から貝屋の約 1.8km の区間は、朝夕の交通量が非常に多い中、特に小・中学生は危険を伴いながらスクールバスの乗降場所まで移動している状況です。

歩行者が安心して通行できるよう、計画的な歩道設置や路肩の安全対策を要望いたします。

また、大字浮金字上合内地内の急カーブ箇所は、見通しが悪く、走行上及び歩行上危険な状況でありますので、歩道整備と併せ、早期の道路改良を要望いたします。

## 3 福島県道 144 号 谷田川三春線について

(郡山市・三春町：継続)

郡山市中田町下枝、牛縊本郷地内並びに三春町過足地内における、橋梁の架替え及び現道の拡幅について、当該路線の再点検を行うとともに、早急な危険個所の対策を要望いたします。

## 4 福島県道 113 号 常葉芦沢線の道路拡幅について

(田村市：継続)

船引町今泉字白山地内から永谷字下地内までの約 2.2 km の区間は、田村市と郡山市を結ぶ重要路線で、スクールバス路線としても利用されています。

しかしながら、全線にわたり幅員が狭隘で車両の交差、大型車両の通行に支障を来し、歩行者にとっても危険な状況であります。

また、永谷字下永谷地内の国道 349 号との交差点部は、急カーブとなっており過去には死亡事故が発生していることから地元市民から早期改良の強い要望があります。

さらには、広域農道整備が完了し供用開始となったこと

から、磐越自動車道船引三春インター及び田村スマートインターを利用する車両が増えている現状であり早急な改良整備を要望いたします。

5 福島県道 57 号 郡山大越線の道路拡幅について  
(三春町：継続)

三春町大字樋渡地内の約 650m の区間は、歩道が未整備であるうえ狭隘で見通しが悪いカーブもあるため、歩行者にとっても非常に危険であります。本路線は、田村地方東部と郡山市を結ぶ重要な路線であり、年々交通量が増加していることから、早急に拡幅されるよう要望いたします。

6 福島県道 57 号 郡山大越線の道路拡幅について  
(田村市：継続)

船引町芦沢字梅ヶ咲地内の約 500m の区間は、スクールバス利用児童の通学路であり、交通安全のため早期の道路改良を要望いたします。

また、大型車両など交通量が増大し、狭隘でカーブがきつく視界が悪いため、早期改築を併せて要望いたします。

7 福島県道 19 号 船引大越小野線急カーブ改良について  
(田村市：継続)

滝根町広瀬字宮ノ前地内から仲寺地内における延長約 1 km 区間は、ふくしま復興道路として整備された県道吉間田滝根線広瀬工区の開通に伴う通行車両の増加に伴い、安全性が求められます。

このことから、急カーブ区間の解消を図るため、局部改良を要望いたします。

# 要望箇所図

